もしもの時のために、あなた自身が望む医療やケアについて考えて みませんか。信頼する大切な人、医療・ケアチームといっしょに、 元気な時から繰り返し話し合い、共有することを「**アドバンス・ケア・ プランニング(ACP)**」と言います。

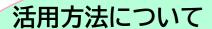


今後体調や病状の変化、思わぬ事故に遭遇することがあるかもしれませんが、あらかじめ意思を示しておくことで自分が望む生き方ができ、自分の意思に反した不必要な治療を受けなくてもよくなります。 また、あなたの希望を伝えることができ、家族や周りの人の負担軽減にもつながります。

> 「わたしの想い」は、法律的な効力はありません。 この「わたしの想い」は、気持ちの変化が起きた時に、 何度も書き換えることができます。

亀岡市では、医療・介護・福祉の専門職が集まり、 市民のみなさまの想いを尊重するため、 亀岡市版ACPを作成しました。

> 亀岡市地域医療·介護·福祉連携推進会議 R6年3月 初版



4つ折りにして、いつでも確認できるように、 お薬手帳にはさんで保管するとよいでしょう。 作成したシートの保管場所をだれかに伝えて おきましょう。



『医療用語の解説』

○心臓マッサージ

心臓が停止した時に、胸部を手で圧迫することで心臓から血液を全身に送り出します。 AEDなどの電気的除細動を行うこともあります。

○気管内挿管

呼吸が停止した時に、口や鼻から気管支に管を入れ、呼吸ができる状態にします。

〇人工呼吸器

気管内挿管後に、人工的に機械で呼吸ができるように助けます。

○中心静脈栄養

鎖骨の下や首の太い静脈から、管を心臓近くまで入れます。そこから高カロリーの栄養を入れることができ、食事が出来なくても長い間生命を維持することができます。

○経鼻経管栄養

鼻から胃に管を入れて、栄養剤や水分を補給します。鼻やのどに違和感があり、苦痛を伴う ことがあります。

○胃ろう

胃カメラを使って、お腹の皮膚表面から胃に管を入れます。鼻やのどに違和感はありませんが、半年に1回程度、管の交換が必要です。



もしもの時のために、あなた自身が望む 医療やケアについて考えてみませんか。 信頼する大切な人、医療・ケアチームと いっしょに、元気な時から繰り返し話し 合い、共有することを「アドバンス・ケア ・プランニング(ACP)」と言います。

亀岡市地域医療·介護·福祉連携推進会議

□家族や友人のそば(ご自宅)にいること
□今まで通りの生活が続けられること
□身の周りのことが自分でできること
□できる限り治療が受けられること
□ひとりの時間が保てること
□家族の負担にならないこと
□大切な人に思いを伝えること
□その他(具体的に書いてください)
■
3. 人生の最終段階になったとき、どこで過

1. あなたにとって大切なことはどんなことで

ら考えてみましょう。(複数回答可)

しょうか?今(現在)の気持ちを整理しなが

 病気やケガなどによって、日常生活を続けることが困難になったら、どのように過ごしたいと思いますか。
□出来るだけ長く生きるための治療やケアを 受けたい
□命は短くなる可能性はあるが、積極的な 治療は受けたくない
□痛みや苦しさなどを軽減するための緩和治療 やケアは受けたい
口その他

□自宅		
□病院		
□施設		
□その他	()
その場所を選んだ理由を書いてください		

ごしたいですか?

に、あなたの代わりに治療や介護に関し て話し合える家族や知人はいらっしゃい ますか?	ACPをいっしょに行った人
□頼める人がいる ○お名前と間柄(複数可) 様 ご関係() 様 ご関係() (その方にお願いしたい理由)	第 回 記入日 年 月 日 「わたしの想い」は、法律的な効力はありません。 この「わたしの想い」は、気持ちの変化が起きた時に、何度も書き換えることができます。
□頼める人がいない	本人のお名前
5. 体調や病状が悪化し、治療をしても回復が見込めなくなった時、どういう治療を 希望しますか。	
①食事ができなくなった時	③延命処置について(複数回答可)
□胃ろうや経管栄養(鼻から胃に管を入れ る)を希望する	□心臓マッサージや気管内挿管・人工呼吸器 を希望する
□中心静脈栄養(心臓近くの太い血管に管を 入れる)を希望する	□手術など積極的な治療を希望する □点滴での治療は希望する
□点滴での水分補給は希望する	□特別な治療はせず、自然な最期を迎えたい
□処置はせず、自然にまかせたい	④その他希望すること
②自宅や施設で容態が急変した時	
□救急車を呼んで救命治療を希望する	
□救急車は呼ばず、自然な最期を迎える	
	1 1

4. もし自分の考えを伝えられなくなった時